

学費・学生サポート

1 学費

1 入学科・授業料

入学科	入学時納入金		備考
	県内	県外	
	282,000円	423,000円	入学手続時に納入

授業料	備考	
	年間総額	前期・後期に分け納入 各期267,900円
	535,800円	

1 貸与型奨学金

日本学生支援機構奨学金

奨学金の種類は第一種奨学金(無利子)と、第二種奨学金(有利子)の2種類があり、人物・学業ともに優れ、かつ健康であって、経済的理由により修学困難な学生は学資となる奨学金を受けることができます。経済状況等により第一種奨学金および第二種奨学金の両方を受けることもできます。

区分	貸与月額(希望額を選択)	
	自宅生	自宅外生
第一種奨学金(無利子)	20,000円・30,000円・45,000円	20,000円・30,000円・40,000円・51,000円
第二種奨学金(有利子)	20,000円~120,000円	

※貸与期間は卒業までの最短期間

【選考方法】	【貸与割合】(2024年3月現在)
日本学生支援機構の定める家計および学力基準に基づき選考。	学部生…25.6%(625人/2551人)
【返還義務】あり	大学院生…30.7%(89人/290人)

2 表彰制度

本学では、学業や学術研究活動、課外活動、社会貢献活動などにおいて顕著な功績をあげた学生または学生団体などに学生表彰を行っています。

(1)「未来人材奨励賞—学業成績部門—」	(2)「未来人材奨励賞—学術研究部門—」	(3)「湖風会会長表彰」
【表彰基準】 ・学部1~3年生:各学年の前期・後期を通した1年間の学業成績等が優秀な者 ・学部4年生:4年間の学業成績や卒業論文・制作等が優秀な者	【表彰基準】 その年に地方、全国または国際規模の学会もしくは団体等から権威ある賞(論文賞、研究賞、デザイン分野に関する賞等)を受賞し、社会から高い評価を受けた者(団体含む)	【表彰基準】 その年に課外活動、近江楽座、社会貢献活動、その他分野で優れた成果を収めた者
【副賞・対象人数】 ・学部1~3年生:未来人材奨励賞120,000円支給(入学定員50人未満の学科:2人 50名以上の学科:3人) ・学部4年生:最優秀賞50,000円 優秀賞25,000円(各学科 最優秀賞1人、優秀賞1人)	【副賞・対象人数】 100,000円 (同分野(学科・専攻)で1名程度)	【副賞・対象人数】 ・個人:10,000円×5人 ・個人(国際・全国レベル成果):20,000円×1人 ・団体:30,000円×1団体 ・団体(国際・全国レベルの成果):50,000円×1団体

1 授業料減免および給付奨学金

「大学等における修学の支援に関する法律」に基づき、高等教育機関における修学の支援のための取組として、経済的に厳しい状況にある住民税非課税世帯およびそれに準ずる世帯を対象に、返還不要の給付奨学金が給付されるとともに、授業料・入学料が減免されます。

【採用基準】

採用にあたっては、学業等に係る基準、家計に係る基準、その他の基準があります。家計に係る基準の一つ、収入基準については、以下のとおりです。

区分	学生と生計維持者の市町村住民税所得割額の合計額
第I区分	非課税
第II区分	100円以上25,600円未満
第III区分	25,600円以上51,300円未満
第IV区分	51,300円以上154,500円未満(多子世帯のみ)

【授業料減免】

区分	授業料減免額(半期ごと)
第I区分	267,900円(全額免除)
第II区分	178,600円(2/3免除)
第III区分	89,300円(1/3免除)
第IV区分	67,000円(1/4免除)

【給付奨学金】

区分	給付奨学金の額(月額)	
	自宅通学生	自宅外通学
第I区分	29,200円	66,700円
第II区分	19,500円	44,500円
第III区分	9,800円	22,300円
第IV区分	7,300円	16,700円

※2024年4月現在。最新の情報は日本学生支援機構HP等をご確認ください。

入試情報

1 入学定員と募集定員

学部	学 科	入学定員	募集人員							
			一般選抜		特別選抜				帰国生徒	私費外国人留学生
前期日程	後期日程	学校推薦型選抜A	学校推薦型選抜B	学校推薦型選抜C	学校推薦型選抜D					
環境科学部		180人	82人	55人	36人	—	7人	—	若干名	若干名
環境生態学科	30人	11人	10人	6人	—	3人	—	若干名	若干名	
環境政策・計画学科	40人	16人	12人	8人	—	4人	—	若干名	若干名	
環境建築デザイン学科	50人	25人	15人	10人	—	若干名	—	若干名	若干名	
生物資源管理学科	60人	30人	18人	12人	—	—	—	若干名	若干名	
工学部		150人	70人	50人	30人	若干名	若干名	—	若干名	若干名
材料化学科	50人	20人	20人	10人	若干名	若干名	—	若干名	若干名	
機械システム工学科	50人	25人	15人	10人	若干名	若干名	—	若干名	若干名	
電子システム工学科	50人	25人	15人	10人	若干名	若干名	—	若干名	若干名	
人間文化学部		200人	97人	59人	40人	—	4人	—	若干名	若干名
地域文化学科	60人	30人	18人	12人	—	若干名	—	若干名	若干名	
生活デザイン学科	30人	12人	8人	6人	—	4人	—	若干名	若干名	
生活栄養学科	30人	15人	9人	6人	—	若干名	—	若干名	若干名	
人間関係学科	30人	15人	9人	6人	—	—	—	若干名	若干名	
国際コミュニケーション学科	50人	25人	15人	10人	—	—	—	若干名	若干名	
人間看護学部		70人	30人	10人	20人	—	—	10人	若干名	—
人間看護学科	70人	30人	10人	20人	—	—	—	10人	若干名	—
合計		600人	279人	174人	126人	—	11人	10人	—	—

注)
1)一般選抜の「前期日程」および「後期日程」は、分離・分割方式の区分によります。
2)「学校推薦型選抜A」は、高等学校を令和6年度中に卒業または卒業見込みの者を対象とします。
3)「学校推薦型選抜B」は、高等学校の職業に関する学科もしくは総合学科を令和6年度中に卒業または卒業見込みの者を対象とします。ただし、工業に関する科目を20単位以上取得した者または取得見込みの者に限ります。
4)「学校推薦型選抜C」は、高等学校を令和6年度中に卒業または卒業見込みの者を対象とし、「学校推薦型選抜A」および「学校推薦型選抜B」の出願資格に付されている地域等の条件を付さないものとします。
5)「学校推薦型選抜D」は、高等学校を令和6年度中に卒業または卒業見込みの者を対象とし、看護学に深い関心を持ち、本学卒業後、滋賀県内の病院または特定施設において看護職(看護師、保健師、助産師)として6年以上就業する強い情熱と意欲を有する者(看護教諭は除く)を対象とします。
6)「学校推薦型選抜A」と「学校推薦型選抜B」と「学校推薦型選抜C」と「学校推薦型選抜D」の併願はできません。
7)特別選抜の合格者数は、試験結果によって、募集人員を下回る場合があります。

2 試験

一般選抜

【出願資格】

令和7年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する教科・科目を受験した者で、以下の各号のいずれかに該当する者です。

- 1 高等学校または中等教育学校を卒業した者および令和7年3月卒業見込みの者
- 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和7年3月修了見込みの者
- 3 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者で令和7年3月31日までに18歳に達する者

【選考方法】

入学者の選抜は、大学入学共通テストおよび個別学力検査等の成績ならびに志望理由書の内容を総合して行います。

3 インターネットでの出願について

学部入試において、インターネット出願を導入しています。インターネット出願に伴い、学生募集要項は冊子での配布を廃止し、ウェブサイトから電子ファイルをダウンロードして入手する方法です。詳細につきましては、今後ウェブサイト等に公表します。

1 出願の流れ

- 1 事前準備** 初めの方は出願手続きを始める前に必ず学生募集要項をご確認ください。調査書、志望理由書、顔写真データ等の必要なものを準備してください。また、インターネットに接続されたパソコン、プリンター等を用意してください。
- 2 インターネット出願サイトにアクセス** インターネット出願サイトにアクセスしてください。
- 3 出願内容の登録** 留意事項等を確認して、必要事項を入力してください。
- 4 入学検定料の支払い** クレジットカード、ネットバンキング、コンビニエンスストア、Pay-easyのいずれかでお支払いください。
- 5 必要書類の印刷** 志願票等必要書類を印刷してください。
- 6 出願書類の郵送** 出願に必要な書類を出願期間内に郵便局窓口から「書留速達」で郵送してください。

3 学生サポート より安心して豊かな学生生活のために学生の皆さんをサポートします。

学生支援センター



学生生活の上で必要となる手続きや相談の総合窓口として、ワンストップサービスを展開しています。困ったことや悩んでいることがあれば、まずこちらを利用してください。

キャリアデザイン室



専門の職員が常駐し、学生の進路や就職活動の相談に応じています。大学に送付された求人票や会社案内、卒業生の就活報告書の閲覧や、就職活動に必要な多くの本の閲覧・貸出をしています。

健康相談室(保健室)



体調が悪くなったとき、ケガの応急手当、健康全般に関する相談に専門職員(看護師)が応じています。また、地元開業医の内科医と精神科医を学医として委嘱しており、定期健康診断等の健康管理を行っています。

学生相談室(カウンセリング室)



学習、進路、家族、交友関係、健康、適性、性格に関するさまざまな悩みや心配ごとに対して、臨床心理士による相談を実施しています。〈事前予約が必要・相談内容の秘密は厳守されます。〉

障がい学生支援室

障がい学生支援室は、滋賀県立大学に在籍する障がいのある学生への支援を行う窓口として設置されています。障がい学生へのサポートはもちろん、障がい学生へのサポートを提供する学生・障がい学生を担当する教職員の三者を支援します。大学では、学修活動のさまざまな場面で、障がい学生の申し出に基づき、学修上必要な支援を提供しています。具体的な支援内容は、障がいの種類や程度、個々のニーズによって異なりますので、ご相談ください。

CHECK MORE!

最新の入試情報はこちら! <https://www.usp.ac.jp/nyushi/> ▶▶▶

